

「そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。」 イザヤ書 55:11 最近はやっている歌があります。それは「耳を澄まして」です。歌い手はまだ若くて声に透明感があり、内容もハッとさせるゴスペルです。「耳を澄まし聞いてごらん 確かな声が聞こえるよ あなたの事知っているよ ~ もう一人で悩まないで 私が一緒にいるよ だからどんなことでも越えられる 確かな言葉があるから」という内容です。しかし忙しく喧騒の中にいたらその声が聞こえなくなり、聞いてもすぐ忘れ去るので、耳を澄まして聞いてごらんということです。 神様は人間を愛する対象として創造されましたが、「さて、神である主が造られたあらゆる野の獣のうちで、蛇が一番狡猾であった。」創世記 3:1 サタンの誘惑に会って、神の掟に背いてしまった人間には 神に裁かれるものとなりました。しかし神はその人間を憐れみ、身代わりに罰をお受けくださった救い主イエス、キリストを世に送られ、そのお方は世の終わるまで共におられ、支え助け、命の道に導いてくださいます。自分の自由に生きていても、絶体絶命の苦境に立った時、藁にも縋る思いという人間の弱さを笑うことなどできません。自分の中にも確かさがなく、家族、親しい友人でもどうすることもできないような問題困難に遭遇した時に、本当に私たちに希望を与えるものは何か!? 「この天地は滅びます。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。」マルコ 13:31 この1か月に身近に起こった事をお話ししましょう。7月の始め、牧師が風邪をひいて食欲がなく様子がおかしいので、明日病院に連れてゆきましようと話していました。しかし息使いがおかしいというので、すぐ救急車を呼んで近くの緊急病院に搬送されました。事態は非常に深刻で、医者からいざという時に延命処置をするかと聞かれました。内心穏やかではありませんでした。とにかく悔い改めて感謝し祈った時に、み言葉が与えられたのです。「主は病の床で彼をささえられる。病むときにどうか彼を全くいやして下さるように。」詩篇 41:3 ああ癒されることを祈ってもいいんだ!と、その時初めて揺るがない希望が与えられ、確信をもって祈ることが出来たのです。家族や教会の皆さんも熱心に祈ってくださったのです。本当に目に見えるスピードで癒されて行きました。み言葉に希望があり、み言葉は真実でした。神の言葉はむなしく神の元には帰ってゆきません。耳を澄まして、確かな神の言葉を聞きましょう。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」ヨハネ 14:6

TLEA FRH Church (The Light of Eternal Agape)

FRH (天に登録されている長子たちの教会) Church of the Firstborn who are

Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト ノア勝裕&和子



Siloam 2019年8月11日 No.1063



(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

<マタイ 13:23>

ところが、良い地に蒔かれるとは、

みことばを聞いてそれを悟る人のことで、

その人はほんとうに実を結び、

あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。

♪ God is working for my good , now, for my good , for my good ,

God is working for my good ,Yes,You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>